



2024年12月27日
第113号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

「2025年3月ダイヤ改正等について」提案を受ける

横浜地本は12月26日、東京地本と共に、首都圏本部から表題の提案を受けました。

下表は2025年3月15日時点

区所名	項目	車両配置数の見直し	検修作業体制の見直し	車両配置数変化 ※昨年度から変化した車種
鎌倉車両センター		○	—	E235系 基本49本 付属44本 E217系 基本2本 付属2本
鎌倉車両センター中原支所		○	—	205系 南武支線用 1本 205系 鶴見線用 0本
国府津車両センター		—	—	車両配置数変更なし

ダイヤ改正に関する車両の議論の主なものは以下の通りです。

	組合側	会社側
	横浜支社エリアの3区所は、車両配置数の見直しのみで、出面数変更を伴う作業体制の変更は無しで良いか？	横浜エリアはその通りである。今回のダイヤ改正では、出面数の変更は行わない。
	各区所の車両形式別の編成数と、改正後の車両運用段の数はどのようになるか？	2024年改正の数値は手持ちがないが、2025年3月ダイヤ改正時の編成数および運用段の数は以下の通り
	鎌倉車両センター E235系 E233系 E259系	基本49編成 運用47段、付属44編成 運用42段 配置28編成 運用26段 配置22編成 運用20段
	鎌倉車両センター 中原支所 E233系 E131系 205系・E127系	配置36編成 運用33段 配置8編成 運用7段 配置3編成 運用2段
	国府津車両センター E231・E233系 E131系	基本59編成 運用55段、付属55編成 運用51段 配置12編成 運用11段
鎌倉	E233系でワンマン・ATO工事をしているが、終了見込みはいつごろか？	工事は順調に推移している。現在の進捗の詳細は手持ちがないため、終了時期は回答できない。
	入場計画と工事計画の調整は行っているか？	調整は行っている。
	E233系やE259系の機器更新の計画は？	現状決まっているものはない。
	E235系の投入本数はこれで最終か？	その通り。コロナ等があり、運用数が見直された結果である。
	改正後の横須賀・総武快速線はE235系のみとなるのか？ E217系の使用はあるのか？	改正後はE235系のみとなる。E217系は使用予定はなし。
	E235系は、仕業検査やトイレの汚物抜き指定は、どの程度の周期で指定を行っているか？	運用段では、仕業検査は8日までの間、汚物抜きはおおむね6日までの間で指定している。
中原	南武支線で205系が継続して使用されるが、今後の置き換えについてはどのように考えているか？	経年が高い認識はあり、部品の確保などでOMも苦勞している。比較的新しいE127系と合わせ、変更は決まっていない。
	Hybariの今後の運用についての計画はあるか？水素充填など、現場の負担がかなり多きい。	試験車であり、負担をかけていることは受け止める。引き続き、試運転等が続くが、今後の運用は決まっていない。
国府津	UT/SS運用段の確定が非常に遅かった。ライン管理の効果がでないのではないか？	横須賀総武の方がボリュームがあったと聞いている。指摘は受け止める。乗務行路は列車ダイヤが決まれば、ある程度組める。
	E231系の機器更新の終了見込みはいつごろか？	2025年度前半での終了を見込んでいる。
	E233系のホームドア改造工事の見込みは？	施工時期、日数とも、まだ調整中である。他区では3週間ほど。
	UT/SSの仕業検査や汚物抜き周期はどの程度で指定しているか？	運用段では、仕業検査は8日までの間、汚物抜きはおおむね6日までの間で指定している。

労働条件・環境の変化点であるダイヤ改正を職場で議論しよう！